



LECTURE

特定非営利活動法人 Homedoor 理事長

川口加奈氏 KANA KAWAGUCHI

ホームレス状態を生み出さない日本を目指す!若手社会起業家の挑戦 「社会起業家として生きる」

様々な社会問題が絡みあう「貧困」問題。不正受給などが取り上げられがちな生活保護問題、無縁社会、日本社会の労働問題、そしてホームレス状態で過ごす人々。「貧困」は、すぐ隣にある現実です。誰もがほんの小さなきっかけで、セーフティネットの穴に落ちてしまうことがあります。怠けていたから「ホームレス」になった人ばかりではありません。しかし、一度ホームレスになってしまうと抜け出しにくい、この日本。この現実を変えるため、ホームレス支援のNPOを19歳で立ち上げた、Homedoorの川口加奈さんにお越しいただき、貧困の背景や事業の仕組みについてお話しいただきます。

日時 2016年11月18日(金)15:00-17:00 (14:40 受付)

定員 50名(先着順)

場所 東北大学川内南キャンパス 経済学部棟4階大会議室 (「C16」の建物)
<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/kawauchi/areac.html>

締切 2016年11月17日(木)24:00まで

主催 東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター

対象 大学生・一般の方

申込 ご参加なさる方のお名前、ご所属を下記メールアドレスにお送り下さい。
kazuma@wakatsuku.jp (担当:地域イノベーション研究センター 渡辺)

費用 参加費無料



ゲスト紹介 川口 加奈 (かわぐち かな) 氏

14歳でホームレス問題に出会い、ホームレス襲撃事件の根絶をめざし、炊出しや100人ワークショップなどの活動を開始。
19歳でHomedoorを設立し、シェアサイクルHUBchari事業等でホームレスの人や生活保護受給者累計160名以上に就労支援を、600名以上に生活支援を提供する。ウーマン・オブ・ザ・イヤー2013若手リーダー部門やGoogle インパクトチャレンジグランプリにも選出される。ABCラジオ「ほりナビ クロス」レギュラーコメンテーター。
現在、25歳。大阪市立大学卒業。1991年 大阪府高石市生まれ。

社会イノベーター人材育成塾

本事業は、東北地域において社会的課題を解決する事業を構想し運営していくリーダーとなる「社会イノベーター」の育成・支援に取り組むもので、経済同友会が東北の人々や経済の元気を取り戻すために実施している復興支援プロジェクト(IPPO IPPO NIPPON プロジェクト)からの寄付金でまかなわれています。地域イノベーション研究センターでは、東北各地で地域再生のために活躍しているリーダーたちに、第一線の社会イノベーターから手法やマインドを学ぶ場を設け、地域づくりの考え方や実行能力の向上を支援します。また、一般の方にも本事業を開放し、社会イノベーターを目指す人材を輩出していきます。

社会起業家のトップランナーをお招きし、社会課題解決の方法を学び、
そして、私たちが「新しい社会を創る方法」を共に考える機会です。

1:筆記用具・メモ用紙をご持参ください。2:申込した方で、参加できなくなった場合は、必ず申込登録メールに記載のメールアドレスへご連絡ください。